

とおかまち



主な内容

特集

●平成23年度決算…………… 2-7

ピックアップニュース

●新潟県知事選挙…………… 8

●にぎわいなう&中活協議会設立…………… 9

●公売のお知らせ…………… 10

お知らせ・ガイド…………… 11-19

連載コーナー

●きらめき青春／つながるひろがる ほか…………… 20-21

●はたログスポット／イクメン・カジダン ほか…………… 22-23

タウンピックアップ…………… 24-25

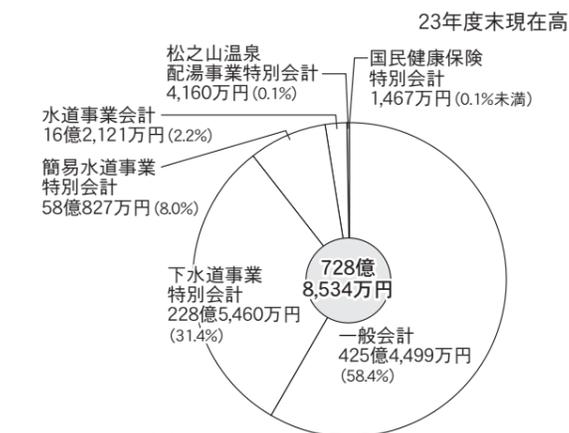
熱中夢中…………… 26

みんなで作り上げた 大地の芸術祭

9月1日・2日に行われた鬼太鼓座の公演では、地元子どもたちも演奏に一役買い、会場いっぱいの観客を魅了しました。7月下旬から51日間に渡って開催された「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012」は、多くの元気と感動を与えて9月17日に閉幕しました。

【地方債残高の状況】 728億8,534万円 (前年度対比0.9%増)

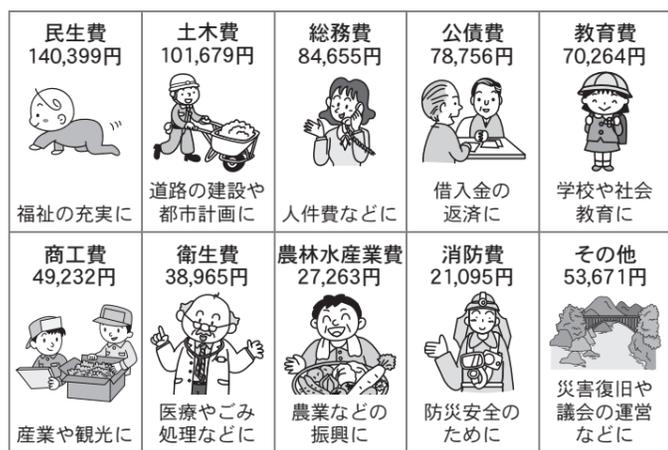
地方債とは、市町村が国や銀行などの金融機関から長期に借りるお金です。



※ () 内は構成比

【市民1人当たりの歳出額】 1人当たり 約665,979円

23年度の一般会計の歳出決算額を24年3月末の人口58,941人で割ったおおよその金額です。



市財政の運営状況 ~健全化判断比率・資金不足比率~

「健全化判断比率」と「資金不足比率」は、市財政の運営状況を表す指標です。平成23年度の結果をお知らせします。

【健全化判断比率】

一般会計を対象とした実質赤字額の、標準財政規模 (※) に対する比率。 (※赤字でない場合は、「-」で表示)

特別会計などを含む全会計を対象とした実質赤字額の、標準財政規模に対する比率。 (※赤字でない場合は、「-」で表示)

一般会計の元利償還金や公営企業の公債費への一般会計繰出金、一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費類似経費などの合算額の、標準財政規模に対する比率。

一般会計の年度末の地方債残高・今後債務を伴う支出見込額・公営企業への今後の繰出見込額・全職員が普通退職した場合の年度末の退職金などから、各種基金・今後歳入される見込みの公営住宅使用料・都市計画税・普通交付税の償還金補てん額などを差し引いた額の、標準財政規模に対する比率。

標準財政規模の額などで基準値が決定します。健全化判断比率のいずれかが基準以上になると、「財政健全化計画」を策定・公表し、県知事に報告する必要があります。県知事から勧告を受けた場合は、勧告の内容を議会に報告し、監査委員に通知しなければなりません。

健全化判断比率の名称	23年度	国の判断基準	
		早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.43	20.00
連結実質赤字比率	-	17.43	30.00
実質公債費比率	15.5	25.0	35.0
将来負担比率	92.8	350.0	

標準財政規模の額などで基準値が決定します。健全化判断比率のいずれかが基準以上になると、「財政再生計画」を公表し、総務大臣に協議して、その同意を求めることができます。また毎年度、その実施状況を議会に報告し公表しなければなりません。なお、総務大臣の同意を得ている場合でなければ災害復旧事業債などを除き、地方債の発行ができません。

※標準財政規模：標準的に収入しうる経常的な一般財源の総額で、市税、地方譲与税、普通交付税及び臨時財政対策債発行可能額 (普通交付税の代替となる地方債) の合計額です。

平成23年度決算をお知らせします

市では毎年2回、財政のあらましを公表しています。今回は2~4ページで決算状況と6月末現在の予算執行状況、6~7ページで主な事業、また、5ページでは十日町地域広域事務組合と津南地域衛生施設組合の決算状況をお知らせします。決算書などは、本庁・支所・公民館などで閲覧できます。

■問合せ：財政課 ☎757-3114

平成23年度一般・特別会計の決算

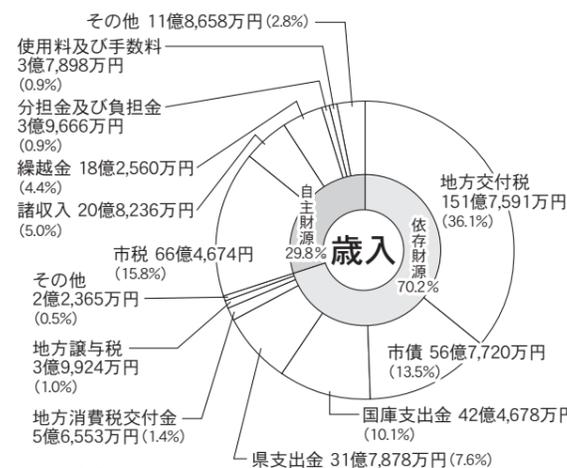
(単位：万円・%)

会計名	歳入決算額①		歳出決算額②		差引額①-②
	前年度対比		前年度対比		
一般会計	419億8,401	6.8	392億5,344	4.7	27億3,057
国民健康保険	64億0,331	1.5	62億6,126	2.1	1億4,205
国民健康保険診療所	3億3,312	△ 0.3	3億0,459	△ 1.6	2,853
後期高齢者医療	5億1,227	2.7	5億1,043	2.5	184
介護保険	57億8,760	5.6	56億4,014	5.1	1億4,746
簡易水道事業	12億2,969	△ 3.0	11億9,658	1.0	3,311
下水道事業	37億7,907	△ 8.4	35億4,036	△ 7.0	2億3,871
松之山温泉配湯事業	1,400	12.4	1,365	12.1	35
特別会計合計	180億5,906	0.1	174億6,701	0.8	5億9,205
合計	600億4,307	4.7	567億2,045	3.5	33億2,262

※下水道事業の前年度決算額には統合前の農業集落排水事業を含みます

一般会計では、27億3,057万円の赤字となりました。全会計の合計でも33億2,262万円の赤字となりました。

【一般会計歳入の状況】 419億8,401万円

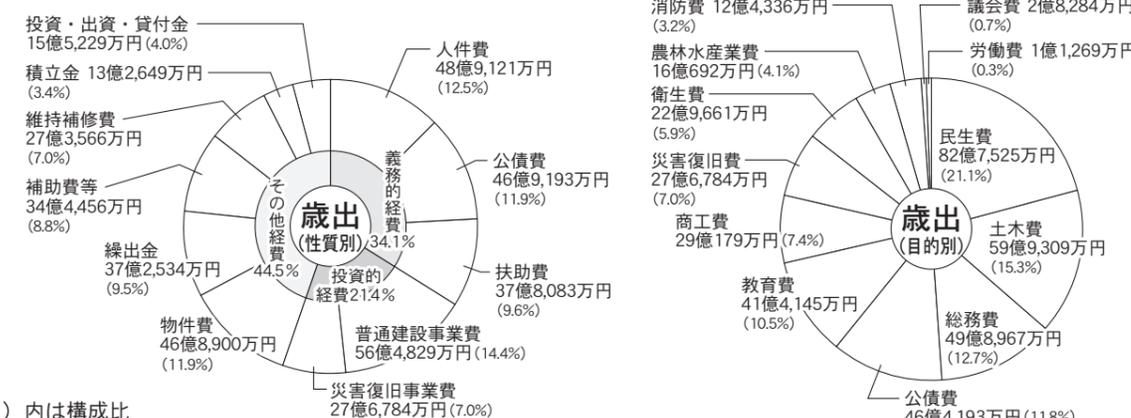


※ () 内は構成比

【財産の状況】 (H24.3.31現在)

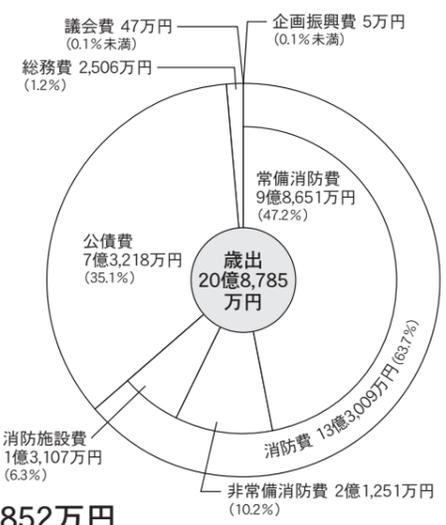
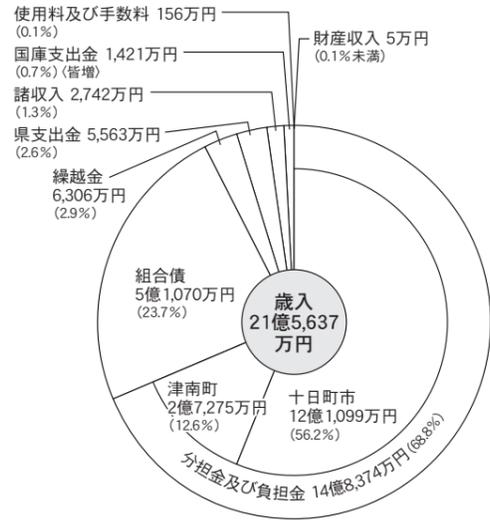
土地	2,167万1,356㎡
建物	44万5,012㎡
有価証券	株券 11億2,605万円
学校基金	山林 22万6,831㎡
	立木 2,878㎡
土地開発基金	土地 3万8,669㎡
	現金 2,910万円
一般旅券印紙等購買基金	印紙類 157万円
	現金 43万円
その他基金 (全会計分)	現金 102億7,136万円

【一般会計歳出の状況】 392億5,344万円



※ () 内は構成比

十日町地域広域事務組合



23年度一般会計の決算
 十日町市と津南町で構成される十日町地域広域事務組合では、主に消防業務及び家畜指導診療業務を行いました。

繰越金6,852万円

※ () 内は構成比



【組合債残高の状況】

(単位：万円)

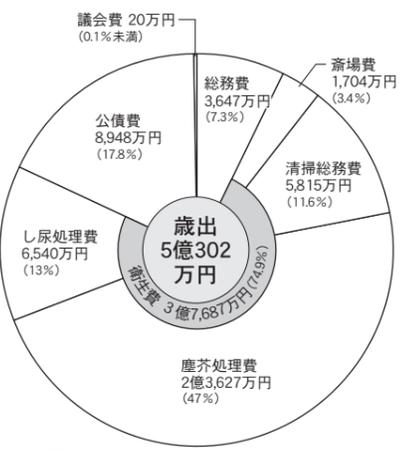
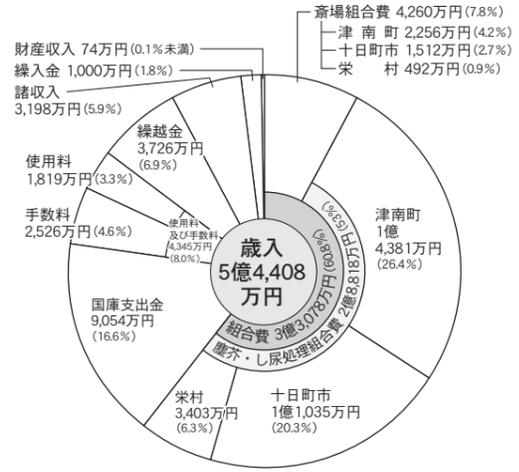
消防庁舎建設事業	3億2,592
消防施設整備事業	1億4,028
地域総合整備事業	14億2,395
防災対策事業	1,817
災害復旧事業債	2,278
合計	19億3,110

【23年度特別会計の決算】

(単位：万円)

会計名	歳入額	歳出額	繰越金
家畜指導診療所	5,151	4,376	775

津南地域衛生施設組合



23年度一般会計の決算
 十日町市(中里地域・松之山地域のみ)・津南町・栄村の3市町村で構成し、火葬・ごみ・し尿などの共同処理を行いました。

繰越金4,106万円

※ () 内は構成比

【資金不足比率】

(単位：%)

公営企業会計名称	23年度	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
簡易水道事業特別会計	-	20.0
下水道事業特別会計	-	20.0
松之山温泉配湯事業特別会計	-	20.0

経営健全化基準は、すべての団体が20.0%となっています。いずれかの会計が20.0%以上となった場合は、「経営健全化計画」を策定・公表するとともに県知事に報告する必要があります。県知事から勧告を受けた場合は、勧告の内容を議会に報告し、監査委員に通知しなければなりません。
 (※赤字でない場合は「-」で表示)

財政構造の弾力性・財政力の強さの状況～財政指標～

平成23年度の決算統計における財政指標の状況は次のとおりです。

財政構造の弾力性を判断する指標

経常収支比率：91.3%

財政力の強さを判断する指標

財政力指数：0.389

人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に、市税、地方譲与税、普通交付税などの経常的な一般財源収入がどの程度充当されているかを表す比率です。平成22年度は90.4%でした。

普通交付税の算定において、合理的かつ妥当な水準における行政を行うとともに施設を維持するための財政需要を一定の方法で算定した額を分母とし、標準的な状態で徴収が見込まれる税収入を一定の方法で算定した額を分子として除した数値の3か年間の平均値です。この数値が1を超えると普通交付税が交付されません。平成22年度は0.402でした。

(単位：万円・%)

会計名	6月末予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	430億4,900	91億2,650	21.2	61億7,817	14.4
国民健康保険	62億5,290	9億5,881	15.3	11億5,596	18.5
国民健康保険診療所	3億1,416	2,598	8.3	6,750	21.5
後期高齢者医療	5億3,335	4,236	7.9	8,855	16.6
介護保険	61億9,526	8億0,882	13.1	9億8,257	15.9
簡易水道事業	13億9,569	7,442	5.3	7,747	5.6
下水道事業	34億4,502	1億5,283	4.4	1億3,073	3.8
松之山温泉配湯事業	1,140	202	17.7	1	0.1
特別会計合計	181億4,778	20億6,524	11.4	25億0,279	13.8
合計	611億9,678	111億9,174	18.3	86億8,096	14.2

24年度

一般・特別会計の6月末予算執行状況

一般会計と特別会計の6月末現在の予算執行状況は左表のとおりです。一般会計は、通次繰越・明許繰越分を含む6月末現在の予算額430億4,900万円に対して収入済額91億2,650万円(収入率21.2%)、支出済額61億7,817万円(執行率14.4%)となっています。特別会計は、6月末現在の予算額181億4,778万円、778万円に対して収入済額20億6,524万円(収入率11.4%)、支出済額25億0,279万円(執行率13.8%)となっています。



3 活力ある元気なまちづくり

①怒涛の人の流れの創出

新規 職員知恵出し会議提案事業
1,794万円
若手市職員の提案事業、グリーンライナー、とおかまちナビなどを実施

新規 松代地域街並み景観再生事業
720万円
気軽に立ち寄れて、文化と芸術の漂う街並みづくりのため該当建物2棟に助成

新規 中里地域道路災害防止事業
34万円
清津湯倉平線（清津の古道）落石対策を実施

新規 都市環境整備事業
379万円
キナーレ南側進入路整備を検討するための現況測量を実施

継続 中心市街地活性化推進事業
408万円
「十日町市中心市街地活性化基本計画」の策定

拡大 十日町市観光協会助成事業
5,355万円
交流人口の拡大を目指し、市観光協会が行う各種業務に対して助成

拡大 大地の芸術祭運営事業
7,500万円
第5回展開催に向けた、作品制作などの準備を実施

②地域に活力を生む経済政策の強化

新規 産官学連携推進事業
564万円
市のビジネスコンテスト提案企画と事業所とのマッチング支援など

新規 交流都市ネットワーク事業
357万円
主に首都圏を中心とした交流都市などへの地元産品の販路拡大と観光誘客を実施

継続 企業設置奨励事業
1億9,291万円
市内企業が行う施設設備の設置に対して奨励支援を実施

③活力ある農林業の支援

新規 地域農産物ブランド化事業
7万円
地域農畜産品のブランド化や情報発信を行うため、PR活動を実施

新規 森林資源利活用事業
42万円
間伐材の利活用推進のため、市内人工林の間伐材の搬出運搬費を支援

拡大 新規就農者支援事業
157万円
新規就農者を確保するため、農業実習生の受入農家への実習経費助成や農業機械などの整備助成を実施

拡大 市単水田利活用自給力向上事業
1,114万円
農業所得の向上を図るため、水田転作への各種取組みに対して助成

④スポーツ・文化芸術活動の支援

新規 市民文化ホール建設事業
79万円
市民検討委員会を組織し、ホールの位置・規模・機能・管理運営などについて検討

新規 国宝出土地・笹山遺跡の学術調査（発掘）事業
1,359万円
「火焰型土器の謎を解く」をテーマに、学術調査や体験発掘などを実施

新規 博物館展示替え基本構想検討事業
1,157万円
国宝を中心とした展示のリニューアルを図るため、基本構想を策定

拡大 中里体育館建設事業
5,812万円
新体育館のための実施設計と現体育館の解体工事を実施

4 まちづくりの実現のために

①大胆な市役所改革の実行

新規 自己啓発研修補助制度導入
8万円
職員が技術向上を目的に行う先進地視察などの経費を支援、7人が活用

新規 職員知恵出し会議推進事業
27万円
市の政策課題を庁内若手職員が集中的に検討し、実効性の高い施策を形成

新規 事務支援員（大卒）制度の創設
3,881万円
景気低迷で就職困難な大卒者や卒業見込み者に働く場を提供するため、高度な事務を担う事務支援員制度を創設、19人を雇用

②行財政改革の更なる推進

新規 証明書自動交付機整備事業
709万円
支所窓口における手続きの迅速・簡略化で市民サービスの向上を図るため、半自動で証明書の交付を行う窓口受付システムを導入

②行財政改革の更なる推進

新規 行政改革推進事業
14万円
行政創造プラン2011（第2次行政改革大綱）を策定

③新しい公共空間の形成

新規 自治基本条例検討事業
177万円
住民自治に基づく自治体運営の基本原則を定めた条例制定の検討を開始

新規 協働のまちづくり事業
196万円
新しい公共を創出するため、公共空間クリーンアップパートナー事業など各種取組みを継続

平成23年度の主な事業

1 人にやさしいまちづくり

①子育て世代の支援

新規 ファミリー・サポート・センター運営事業
220万円
育児を援助してほしい人になりたい人を仲介する役割のセンターを開設

新規 児童福祉施設整備事業
9,684万円
十日町小学校と特別支援学校の建設に合わせて発達支援センターと放課後児童クラブを設置

新規 へき地保育所施設整備事業
6,959万円
新座保育園の許可保育所のための施設整備を実施

拡大 へき地保育所運営事業
1億2,554万円
社会保険料の事業主負担などの運営費を支援

拡大 子ども医療費助成事業
1億1,498万円
子どもの医療費（通院）を中学まで拡大して助成

拡大 特別保育助成事業
1億617万円
私立保育園の障がい児保育を支援

②高齢者の支援

拡大 高齢者等緊急通報システム貸与事業
1,104万円
単身老人世帯へ緊急通報装置を貸与

拡大 集落安心づくり事業
580万円
除雪など、集落維持を支える「共助活動」を支援

拡大 包括的支援事業
7,761万円
地域包括支援センター業務への支援

③障がいのある人の支援

拡大 重度障がい者交通費助成事業
734万円
社会参加の促進と負担軽減のため、タクシー利用料金、または通院などの交通費を助成

拡大 障がい者就労支援事業
257万円
障がい者の就労機会拡大のため、高齢者に向けた絵手紙の作成や市の清掃業務などを発注

拡大 介護給付事業
3億4,945万円
地域で生活する障がい者に介護を行う各種サービスを支援します。

2 安全・安心なまちづくり

拡大 交通空白地解消事業
392万円
市内7地区の交通空白地のうち5地区で予約（デマンド）型乗合タクシーの運行を開始

③低炭素・循環型社会形成の推進の支援

新規 循環型社会推進事業
195万円
食品リサイクルを推進するため、事業系生ゴミ処理機の購入を助成

継続 信濃川親水化整備事業
392万円
河川親水施設などを維持継続をするための、除草機械の導入など

拡大 地域生活支援事業
9,088万円
障がい者を支援する相談員への支援

④教育環境の充実
新規 小中一貫教育推進事業
1,760万円
モデル中学校区を中心に試行的取組みを実施

新規 教育系ネットワーク管理委託事業
1,828万円
小・中学校情報通信機器の保守管理や効率的な使用を実施

継続 小学校施設整備事業
10億3,021万円
十日町・千手小学校（老朽危険校舎改築）、西小学校（耐震補強）、水沢小学校（耐力度調査）、下条・松代小学校（危険校舎改築設計）ほか

継続 中学校施設整備事業
4億8,873万円
十日町・中条中学校（耐震補強）、中条中学校（グラウンド改修）、水沢中学校（ランチルーム設置）ほか

継続 地域グリーンニューディール基金事業
977万円
ミオンなかさとのペレットボイラーに熱交換器を増設

④消費者保護対策の充実

新規 消費生活相談所設置事業
323万円
専門知識を有する相談員を配置し、消費生活相談所を設置

⑤生涯元気に暮らせる保健医療の充実

新規 住民の医療参加促進事業
71万円
脳卒中予防などの講演会を3回開催し、「こどもの急病・事故」保存版を全世帯に配布

空き店舗活用グループ

空き店舗活用グループリーダー衣料のかみしんの樋熊です。にぎわいショップは夏休み中に大勢の小中学生でにぎわいました。特に、8月10日のおか市では本町2丁目のお祭りに出張出店を行い、常連の小生にお手伝いしてもらいながら、大勢のお客様に楽しんでもらえました。

一方、チャレンジショップも2店のお店が営業しています。今抱えている課題としては、駄菓子という商品の特性上単価が安く、予算内で商売を続けていくために苦戦しています。子どもたちの憩いの場を失くさないためにも、これからもよろしくをお願いします。

【営業時間】平日：午後1時～6時、土・日曜日、祝日：午前10時～午後3時、定休日：月曜日



にぎわい なう

Vol. 3

※にぎわいプロジェクトは十日町市の業務委託を受けて実施しています

イベント企画運営グループ

イベント企画運営グループリーダーミジヨットの西野です。夏場はお休んでいた「にぎわいサタデー」ですが、10月からはまたガンガンいきます。まず、10月27日(土)は「ハロウィン～仮装パレード」。ハロウィンと関係ないアニメやミュージシャンのコスプレでも鼻メガネを掛けただけでもOK。「いつもと違う自分」になって、商店街をみんなでパレードしましょう。仮装パレードへの参加は、午後3時に本町分庁舎に集合して下さい。商店街各店もディスプレイや仮装、サービス盛りたくさんでお待ちしています。



そして、11月17日(土)には「チャレンジ！子ども店長」の第2弾を行います。昨年も大好評で継続が望まれていた企画の1つですが、今回も店主とともに張り切って楽しみ、学びの機会を作りたいと思います。

若手経営者を中心に、商店街で「〇したい！」という強い思いを持った人たちが集まり、生まれた「にぎわいプロジェクト」の活動を紹介します。

■問合せ：にぎわいプロジェクト事務局
局（商店街にぎわい研究所内）☎761-7230

情報発信グループ

情報発信グループリーダーモダン食堂KICHIの上村です。情報発信グループでは、市街地の食の「地域ブランド」を新たに構築していくことを目指し、多くの市民や団体と協力し、これまでなかったような「まちづくり」を実施して全国に十日町を発信していこうと考えています。

そこで、新しい食の地域ブランドとして「シフォンケーキ」をテーマに展開していこうと思っています。シフォンケーキとは、「食感が『絹織物（フランス語：chiffon）』のように軽い」ことから付けられ、長く織物産業を中心に発展してきた十日町にふさわしいと考え、「十日町をシフォンケーキの町」として発信していくことに可能性を感じました。実現に向けて今後もさらに努力していきたいので、よろしくをお願いします。10月20日(土)キナーレで開催される十日町産業フェスタでは㈱エフエムとおかまち主催の「(仮)十葉町シフォンケーキ秋コレクション」への参画を予定しています。また、Facebookページでの「にぎわいプロジェクト」でも情報を発信していきますので、「いいね！」やコメントなどをお寄せください。



◎協議会ホームページ
<http://www.tokanachi-cci.or.jp/kyoungikai/index.html>

9月1日(土)、十日町商工会議所とNPO法人にぎわいが主体となって組織される「十日町市中心市街地活性化協議会」の設立総会が開催されました。今後、市が策定を進めている中心市街地活性化基本計画や事業に対し意見を述べるなど、中心市街地の活性化を総合的に推進する協議が行われます。詳しくは協議会、または市ホームページをご覧ください。

中心市街地活性化協議会が設立されました

新潟県知事選挙

投票日：平成24年10月21日(日)

新潟県知事選挙は、10月4日(休)に告示、10月21日(日)に投票が行われます。私たちの暮らしに密接な選挙です。積極的に投票に参加しましょう。



投票資格

- ①十日町市の選挙人名簿に登録されている人
- ②10月21日現在で満20歳（平成4年10月22日生まれ）以上の人
- ③平成24年7月3日以前から十日町市に住民登録している人
※県外に転出した人は、選挙資格がありません

入場券

入場券は、はがきでお届けします。はがきは、表示か所をはがすと、三つ折りになった入場券になっています。ミシン目で切り離し、各自が投票の際にお持ちください。
なお、入場券をなくした場合は、投票所で再発行します。

投票時間

投票は、全投票所で午前7時から開始します。ただし、終了時間は投票所によって異なりますので、入場券に記載してある投票終了時間と投票所をよく確認し、投票してください。

期日前投票・不在者投票

投票日当日、都合により投票所に行けない人は、期日前投票または不在者投票ができます。

●期日前投票

下表のとおり開設されます。都合の良い投票所で投票してください。

期日前投票所	受付期間	受付時間
十日町保健センター（市役所隣） 1階 選挙事務室	10月5日(金) ～10月20日(土)	午前8時30分 ～午後8時
川西庁舎1階 地域活動室	10月14日(日) ～10月20日(土)	午前8時30分 ～午後7時
中里庁舎3階 中会議室		
松代庁舎4階 多目的室		
松之山庁舎1階		

●不在者投票

指定病院や老人ホームなどに入院・入所している人、学生や仕事などで十日町市を離れている人、郵便などによる不在者投票の対象となっている人は、不在者投票ができます。学生や仕事などで十日町市を離れている人は、選挙管理委員会へ問い合わせてください。

※指定病院や老人ホームなどに入院・入所している人は、病院・施設の担当者に申し出てください。

郵便などの投票による不在者投票

身体機能障がいなどにより、投票所で投票できない人は郵便による不在者投票ができます。ただし、事前に「郵便投票等証明書」の交付を受ける必要があります。この制度を利用するには身体障がい者手帳などが必要になります。詳しいことは、下記に問い合わせてください。

■問合せ：十日町市選挙管理委員会 ☎757-3191

差押動産のインターネット公売を実施します

市では、ヤフー(株)が運営する官公庁オークションで、市税の滞納者から差し押さえた動産のインターネット公売を行います。

【公売物品 動産7点】

◆売却区分①「座卓(大)」

材質…ケヤキ

寸法…縦204cm×横124cm×高さ34cm・天板

見積額 13cm

物品状態…傷や汚れあり

見積額 75,000円



×横86cm×厚さ6cm・額縁含む)

見積額…80,000円

物品状態…

額縁に傷

や汚れ、

額縁裏に

破損あり



◆売却区分④「火鉢」

材質…桐、銅

形状・寸法…円柱形 円周49cm×高さ59cm

見積額…5,000円

物品状態…傷や

汚れサビあり



◆売却区分⑤「掛軸1幅」

作品名…岸浪柳溪作「駿風急雨図」

寸法…縦196cm×横56cm



見積額…60,000円
物品状態…木箱・後付けの外箱付き。汚れ、シミあり

◆売却区分⑥「屏風6曲2双」

寸法…縦173.6cm×横59.5cm

×厚さ1.5cm/1双

見積額…5,000円

物品状態…汚れ、

シミ、裏面に

破れあり

※写真は左側の1双



◆売却区分⑦「バイク1台」

規格…ホンダCB750F

見積額

90,000円

物品状態…傷や汚

れ、錆などあり。

エンジン始動せ

ず



■公売方法…せり売り形式

■公売場所…Yahoo!オークション内「官公庁オークション」

■公売参加申込期間…10月9日(火)午後11時まで

■入札期間…10月16日(火)午後1時

～18日(木)午後11時

■売却決定日時…10月19日(金)午前10時
■買受代金納付期限…10月26日(金)午後2時30分まで
公売物品の詳細や申込方法などについては、市ホームページ及びヤフー官公庁オークションのホームページ(<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>)で「十日町市」を選択してください。

《公売物品の下見会》

公売物品に興味のある人は、ぜひ実物を確認してください。

■日時…10月2日(火)午前10時～正午(1日(月)午後5時までに要事前申込み)

■場所…市役所川西庁舎1階 地域活動室※売却区分⑦「バイク」のみ本庁舎で行います

■申込み・問合せ…税務課管理収納係 ☎757-3113

「公売」とは

公売とは、国や県、市町村などが差し押さえた財産を滞納税に充てるため、広く不特定多数の買受希望者を募り、入札またはせり売りの方法によって売却することです。



催し・講座

稲垣義三コレクション 布による用の美展

日 9月29日(土)～10月3日(水) 午前10時～午後5時(3日は4時まで)

会 貸古民家「百年の館」

¥500円

問 ふるさとの宝物を発掘保存する会・岩田 ☎752-3036

第48回十日町市・中魚沼郡 児童生徒科学発表会

日 10月4日(木)午前9時～正午・小学校発表会、午後2時～4時30分・中学校発表会

会 情報館

問 理科教育センター ☎75

2-4632

講演会

「放射能は故郷を奪う!」

原発事故で全村民の避難が続く福島県飯館村の講師を迎え、村の現状などを伺います。

日 10月4日(木)午後6時30分

会 情報館

¥無料(事前申込み不要)

講 長谷川健一さん(飯館村酪農家)

問 十日町平和センター ☎757-0272

ふれ愛なかじょう 公民館まつり

日 10月6日(土)、7日(日)午前9時～午後10時(7日は午後3時まで)

内 6日 レストランふれ愛

(午後4時～)、第20回大花

火大会(午後7時～8時)、

お楽しみ抽選会(花火大会

終了後)

7日 ふれ愛音楽館(午

前10時～ギター、フルート

演奏)、レストランふれ愛

(午前10時30分)、ふれあ

い広場(わたあめ、輪投げ、

キーホルダー)、芸能発表

本町分庁舎ギャラリー

「桑原収展」

日 10月6日(土)～12月8日(土)

(照明は午後7時まで)

会 本町分庁舎

¥無料

問 生涯学習課 ☎757-918

五五〇年祭池坊新瀉中越支部 服部社中いけばな展

「花のこころ・人の和・この道を未来へ」

日 10月7日(日)～8日(体育の

日) 午前10時～午後5時

会 サンクロス十日町

¥無料

他 無料いけばな体験コーナー

(各日2時から先着10人、

作品は持ち帰れます)

問 服部 ☎750-5970

十日町市スマートエリア推進セミナー

賢い節電、省エネへの取り組みや環境にやさしいスマートエリア(賢い地域)作りを紹介いたします。

日 10月9日(火)午後3時～5時30分

会 十日町商工会議所

¥無料

内 基調講演講師…江崎浩さん(東京大学教授)、講演「新潟県でエネルギーを上手に使う取り組みについて」講師…渡辺琢也さん(新潟県産業振興課長) ほか

問 妻有ネットフォーラム・星名(株)オスポック内 ☎756-5004

にぎわいSESSION

「みんなで町のこころ、話をしよう」

十日町が好きの人、まちづくりに関わりたい人、十日町の未来についていっしょに語り合いませんか。

日 10月10日(水)午後2時～4時

会 ぷらっとステーション(本町2)

¥500円※菓子・飲物代

広告掲載

ソイ・ヒターナ フラメンコ教室発表会

10月14日(日) 開場/13:30 開演/14:00 前売券 1,000円 (当日券1,500円)

十日町市市民会館(大ホール)

プロ舞踊団による情熱の舞! フラメンコと和太鼓の競演!

十日町小唄ほか

主催・お問合せ/スタジオ「ソイ・ヒターナ」入沢百合子(025-768-3626/090-1123-4314)

男女共同参画推進委託事業

【性(生)と向き合う講座③】

「子どもを授かる前に知っておくこと」をテーマに、日ごろ講師が患者と関わる中で感じていることを話します。

日 10月13日(土)午前10時～正午

会 千手中央コミュニケーションセンター

¥無料

定 30人

課内 ☎025-526-111

第45回十日町市美術展
芸術の秋、市内美術愛好者の作品をご鑑賞ください。
日 10月20日(土)〜23日(火)午前9時〜午後8時(23日は4時まで)
会 市民体育館
他 作品鑑賞会…20日(土)午前10時〜11時※作品解説あり
問 生涯学習課 (☎757-8918)

セーブ・ザ・リバー 信濃川2012
宮中ダム下流から岩沢までラフティングで川を下りながら、川の知識を学び、環境美化を行います。当日、講習がありますので初めての人でも安心して参加できます。
日 10月21日(日)午前8時(集合)〜午後6時(解散) ※荒天の場合は10月28日(日)実施
● 集合〓ミオンなかさと
対 小学生以上(小学生は保護者同乗)
定 3,000円
定 30人(多数時抽選)

「森の学校」キョロロ 10月の里山体験プログラム

日	時・テーマ
6日(土)	午後1時〜午後3時：ブナ林調査
7日(日)	午後1時〜午後2時30分：稲刈り
8日(祝)・14日(日)	午後1時〜午後2時30分：キノコを探して食べよう！
13日(土)	午後1時〜3時：アリ調査
20日(土)	午後1時15分〜5時：花ごよみ調査
21日(日)	午後1時〜2時30分：里山の生き物探検
26日(金)	午後6時30分〜7時45分：研究員ミニ講演会
27日(土)	午前8時30分〜11時30分：探鳥会

※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です
●入館料：大人500円、小・中・高生300円
●参加費：大人500円、小・中・高生300円
●集合場所・問合せ：キョロロ ☎595-8311

講 仲栄美子さん(たかき医院 産婦人科医)
申・問 10月11日(木)までに企画政策課協働推進係 (☎757-3693)

【講演会】女性ならではの災害ボランテア
女性ならではの発想の災害ボランテアや、女性の視点で災害時対応や備えについて考えます。
日 10月19日(金)講演会…午後1時30分〜3時、ワークショップ…3時〜4時
会 情報館
定 無料
定 100人
講 黄本富士子さん(東日本大震災救助支援活動団体)

申・問(社)十日町青年会議所 (☎757-5111)

プラネタリウム ドーム中里き☆ら
「10月の番組情報」
● 投影日 〓7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日)午前11時〜11時45分
内 定期番組…10月の星空
企 企画番組…水の惑星地球
問 中里公民館 (☎763-493)

募集
第5回 「ゆずりますゆずってくださーい」ゆずります
【ゆずります】
対 十日町市民
● 申請期限 〓10月5日(金)まで
● 申請方法 〓所定の申請用紙に、品物の写真を添付して提出してください。
● 申請用紙の入手場所 〓産業政策課・各支所・市ホームページ
● 取扱対象物品 〓スポーツ用品(自転車・スキーなど)、

Smileseed理事長)
申・問 市民活動ネットワークひとサポ (☎761-7444)

ふれあい畜産フェスタ 2012
小さな子どもから大人まで楽しめます。
日 10月13日(土)午前9時30分〜午後4時
会 新潟ふるさと村(新潟市)
定 無料
内 クイズ大会、ソーセージづくり(有料)、手作りバター教室(無料)、動物とのふれあいコーナー(無料)など※一部開始時間が決まっているもの、人数限定の

レジャー用品(子ども用滑り台・楽器・アウトドア用品など)、乳幼児・子ども用品(ベビーカー・チャイルドシートなど)、介護用品(介護用ベッド・車いすなど)、家具(学習机・タンスなど)、家電製品(ただし、家電リサイクル法対象製品を除く)
● 取扱いできない物品 〓家電リサイクル法対象製品(エアコン・テレビ「液晶・プラズマ含む」、冷蔵庫「冷凍庫」、洗濯機「衣類乾燥機」、長期保存で品質が変化するもの(動植物、食品、堆肥など)、取扱いに特別な資格が必要なもの(医薬品・農薬・灯油など)、法律に反するもの(違法コピー商品など)、修理・修繕しなければ使用できないもの、その他(貴金属・金券・車・バイク・農機具・タイヤ・パソコン・布団・その他事務局が認めないもの)、衣類・おもちゃ・食器など
※衣類・おもちゃ・食器などについては、10月28日の環境フェアで不用品代理販売

ものがありません
問 新潟県農林水産部畜産課 (☎025-280-5308)

きのご鑑別講習会
日 10月16日(火)午前9時30分〜午後2時20分※送迎バスは8時市役所本庁発
会 マウンテンパーク津南
定 無料
申・問 環境衛生課環境企画係 (☎752-3924)

関西圏との経済交流セミナー
北陸新幹線の開業で、関西圏や北陸圏などとのビジネスチャンスの拡大が見込まれます。そこで、関西経済連合会より講師を招き、新幹線開業に期待すること、経済交流の可能性などを伺います。
日 10月17日(水)午後3時30分〜5時
会 ホテルハイマート(直江津駅前)
定 200人(多数時抽選)
申・問 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議事務局(上越市新幹線・交通政策

会を行います【不用品受付方法】10月12日(金)午前9時〜午後3時。市民体育館へ希望価格を付けて持ち込み。売上げの30%が手数料として必要。残品の返却なし。衣類は未使用に限る。預かりをお断りする場合があります。大型の物品は不可【ゆずってください】
市報10月25日号で一覧を掲載する予定です。希望者が多いときは抽選になります。
(注意) 提供者・希望者ともに相手に連絡先を提供することを承諾してください。事務局が仲介します。
(安全性について) チャイルドシートや自転車など、使用に安全性が求められる品物については、提供を受けた人が専門業者などで安全確認を受けてから使用することを条件とします。品物の引渡しに関して消費者協会と市は一切責任を負いません。
問 市消費者協会(産業政策課 内 ☎757-3139)

あなたにもできることが見つかる！ 東日本大震災復興支援を考える講座

市内で行われている被災地支援の実践や仙台市にある東北大学大学院准教授の石井山竜平さんのお話に学びます。そこから、自分なりにできることがきっと見つかるはずです。

- 第1回 10月23日(火) 午後7時30分〜9時
「越後から被災地へ『愛』を届けるボランティア」
県内から被災地へ支援活動に向うボランティア「越後愛届け隊」を結成した共立観光(株)倉田智浩さんによる取り組み紹介。
- 第2回 11月6日(火) 午後7時30分〜9時
「若者たちによる耕作放棄地の活用が被災地を支える」
耕作放棄地で作物を栽培し、その販売収益金を被災地の復興支援に活用している「日本復興！サンライズプロジェクト」の皆さんによる取り組み紹介。
- 第3回 11月20日(火) 午後7時30分〜9時
「私たちは東日本大震災から何を学んだのか〜被災地の現場から十日町へのメッセージ〜」
多くの被災地に入り、『東日本大震災と社会教育』(国土社)を著した東北大学大学院教育学研究科准教授 石井山竜平さんによる講演と参加者とのディスカッション。

● 第1回 10月23日(火) 午後7時30分〜9時
● 第2回 11月6日(火) 午後7時30分〜9時
● 第3回 11月20日(火) 午後7時30分〜9時

定 無料
定 先着35人
他 3回連続講座ですが、特定の回のみの参加申込みも受け付けます。ただし、申込者が定員を超えるときは、3回参加できる人を優先します。
会・申・問 10月19日(金)までに中央公民館 ☎757-5011

第8回 なかさと食の文化祭 出品者募集
皆さんが日頃食べている料理を出品しませんか。出品者には出品料りが掲載された記録集をプレゼント。詳しくは問い合わせください。
日 10月27日(土)
会 ユーモール
内 料理のテーマ…①わが家のごっつお(普段食卓に並ぶ料理) ②孫・子どもに伝えたい料理 ③米粉料理
申・問 10月10日(水)までに食の文化祭実行委員会事務局(中里支所地域振興課内 ☎763-2511)

四日町市営住宅B棟の入居者を募集します
11月に完成する、四日町市営住宅B棟の新規入居者を募集します。応募の条件など詳しくは問い合わせください。
● 募集期間 〓10月1日(月)〜16日(火)
● 募集戸数 〓1DK…4戸(6.4帖1室、DK) 〓2DK…3戸(7.5帖1室、

- 6帖1室、DK) ※12月上旬から入居可、単身可
- 構造Ⅱ木造2階建
- 家賃などⅡ1DK・月額15、200円Ⅱ22、700円、2DK・月額18、700円Ⅱ27、800円
- 敷金Ⅱ3か月分
- 駐車場Ⅱアスファルト舗装1台・月額2、300円 ※冬期間の除雪費用は、利用者負担
- 問 都市計画課建築住宅係 (☎757-9935)

ほくほく線元気まつりポランティアスタツプ募集

- 日 10月28日(日)午前8時〜午後5時
- 会 まつだいな駅、松代本町通り
- 対 高校生以上
- 内 よさこいチームの受付・招集・誘導、給水所の運営
- 会場・駐車場の整理※休憩・昼食あり
- 申・問 10月5日(金)までに松代公民館 (☎597-2301)

「児童福祉週間」標語募集

- 募集期間 10月22日(月)まで

- **手話奉仕員窓口配置**
- 日 10月15日(月)午前11時〜午後3時
- **配置場所・福祉課** (☎757-3782)

インフルエンザ予防接種のお知らせ

【高齢者・小児共通事項】

申込みのときに、対象者であることを医療機関に伝えてください。

- **接種期間** 10月中旬から接種できます。詳しくは医療機関に確認してください。流行時期や接種の効果などから、12月中旬までに接種を受けましょう。
- **実施医療機関**

市内の各医療機関

- ・津南病院、石川医院、古藤医院 (以上津南町)
- ・藤巻病院 (小千谷市)

※十日町病院がかりつけ医(受診中)の人は主治医に相談してください。受診中でない人は受付できません

【高齢者インフルエンザ予防接種について】
市内に住所があり、接種日

福祉・健康



健康相談 (保健師による相談)

- 【10月1日(月)・15日(月)】
午前9時30分〜11時30分
会 十日町保健センター (市役所隣)
- 【10月9日(火)】
午前9時〜11時
会 川西庁舎
- 【10月11日(木)】
午前9時30分〜11時30分
会 吉田公民館
- 【10月15日(月)】
午前9時〜11時
会 松代庁舎
- 【10月19日(金)】
午前9時30分〜11時30分
会 水沢公民館

- **募集内容** 元気でがんばる子どもたちを応援する標語や、未来に向けての子どもたちからのメッセージとなる標語
- 問 助 ことも未来財団研修調査部 標語募集係 (☎03-5510-1833)

こころの健康相談

- 不眠、不安、意欲の低下などで悩んでいませんか。本人でも家族でも無料で相談できます。※要予約
- 日 10月24日(水)午後6時〜8時
会 十日町保健センター
- **医師** 有田医師 (中条第二病院)
- 申・問 健康支援課成人保健係 (☎757-9764)

臨床心理士との相談会

- 人間関係や家庭問題などで悩んでいませんか。無料で相談できます。※要予約
- 日 10月10日(水)午後1時〜3時
会 十日町保健センター (市役所隣)

- ※実施医療機関以外の医療機関では、費用の減額を実施していません
- 甲 10月31日(水)までに実施医療機関に直接申し込み、接種日などは医療機関から説明を受けてください。
- 問 健康支援課母子保健係 (☎757-9759)

国民年金保険料の後納制度が始まります

- 国民年金保険料は、2年前までしかさかのぼって納めることができず、10年前までの後納制度により、10年前までの納め忘れた保険料を納付できるようになります。
- 保険料の後納は、平成24年10月から27年9月までの3年間行われます。
- **後納制度を利用できる人**
- ▼ 20歳以上60歳未満の人で、過去10年以内に納め忘れ期間や未加入期間がある人。
- ▼ 60歳以上65歳未満の人で、過去10年以内に納め忘れ期間や未加入期間、さらには任意加入期間中に納め忘れの期間がある人。
- ▼ 65歳以上の人で、年金の受

10月の休日救急医			
● 診療時間：午前8時30分〜午後5時 ※昼休み時間が医療機関により異なりますので、午後の診療開始時間は問い合わせてください			
期 日	医療機関名	住 所	電話番号
7日(日)	中条病院	中条北原	757-3018
8日(祝)	富田医院	発電所通り西(川西)	761-0200
14日(日)	池田医院	本町西1	752-2581
21日(日)	大坪医院	四日町新田2	757-6100
	国保倉俣診療所	芋川(中里)	763-2147
28日(日)	(十)山口医院	袋町中	752-2174
問 健康支援課成人保健係		☎757-9764	

もの忘れ相談会

- 保健師が脳のいきいき度チェックを行います。無料で相談できます。※要予約
- 日 ①10月12日(金)②10月26日(金)
午後1時〜3時
- 会 ①水沢公民館②吉田公民館
- 申・問 福祉課おとしより係 (☎757-9758)

全血献血

- 【10月15日(月)】

- 給資格がなく、任意加入をしている人など。
- ※後納制度は、現在老齢基礎年金を受給している人は対象となりません
- **後納保険料の額**
- 後納制度によって納めることができる保険料(後納保険料)の額は、納付しなければならなかった当時の保険料額に一定額が加算された額となります。

- 平成24年10月1日から25年3月31日までに納めることができる後納保険料の月額は次のとおりです。
- ◎ 14年度分…14、940円
- ◎ 15年度分…14、720円
- ◎ 16年度分…14、510円
- ◎ 17年度分…14、560円
- ◎ 18年度分…14、610円
- ◎ 19年度分…14、640円
- ◎ 20年度分…14、760円
- ◎ 21年度分…14、840円

南魚沼児童相談所・知的障害者更生相談所の巡回相談

- でしか後納できません
- **後納できる保険料の順序**
- 後納できる保険料は順序があり、過去10年前までの保険料のうち最も古い分の保険料から納めることになります。
- また、一部免除期間のうち免除されない部分が未納となっている期間についても、この保険料の後納ができません。
- 問 国民年金保険料専用ダイヤル (☎0570-011-050)、六日町年金事務所 国民年金課 (☎025-716-0800)
- 日 ①10月30日(火)②11月15日(木)
午前10時〜午後3時
- 会 ①松代総合センター②中里デイサービスセンター
- 内 18歳未満の子どもに関する、発達の遅れ、不登校、性格行動上の問題などの相談、18歳以上の人の知的障害に関する相談
- 申・問 10月19日(金)までに子育て支援係 (☎757-3719)

10月のちびっこひろば

活動の内容は市報4月25日号6～7ページをご覧ください。

【すこやかランド】

日23日(火)午前10時～11時
対 生後4か月～1歳未満の乳児とその保護者

会・間 中央公民館 (☎757-5011)

【なかよしランド】

日 2日(火)・9日(火)・16日(火)・23日(火)・30日(火)午前10時～11時

会 2日・23日は情報館西口
9日・30日は市民体育館
16日は遠足

対 1歳～未就園児と保護者
間 中央公民館 (☎757-5011)

【いっしょにあそび】

日 4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)午前10時～11時

対 未就園児と家族
会・間 水沢公民館 (☎758-3101)

【すくすく教室】

日 3日(水)・10日(水)・17日(水)・24日(水)午前9時30分～11時30分

会 千手中央コミュニティセンター
対 未就園児と家族

間 春日 (☎090-4939-7967)

【橋にこにこルーム】

日 5日(金)・19日(金)午前9時30分～11時30分

会 橋高齢者コミュニティセンター
対 未就園児と家族

間 子育て支援センターえくぼ (☎768-2352)

【十日町おやこ劇場】

「おはなしてんこもり」
日 13日(土)午前10時30分～11時30分

他 絵本の貸し出しあり
会・間 加賀書院 (☎752-2114)

「わくわくキッズ (キッズ英語&エクササイズ)」

日 4日(木)・18日(木)午前10時45分～11時45分

会 中央公民館
¥ 2回無料※3回目から200円

持 着替え、飲み物
「おやこde cafe」

日 6日(土)午前10時～11時45分

会 中央公民館
間 丸山 (☎090-2548-0507)

【ぐりぐらルーム】

日 13日(土)午前10時～11時

会 神明水辺公園
対 乳幼児～小学生

間 水落 (☎756-2254)

【おはなしの会「ふきのとう」】

日 20日(土)午前10時～11時

対 乳幼児～小学3年生くらい
会・間 千手中央コミュニティセンター (☎768-2308)

【おはなしひろば】

日 6日(土)午前10時～

会・間 中里総合センター (☎763-2493)

【読み聞かせの会「どんぐり」】

日 20日(土)午後2時～3時
対 幼児～小学3年生
会・間 情報館 (☎750-5100)

【おはなしびよびよ】

日 6日(土)・13日(土)午前10時30分～11時

「読書週間スペシャル」
日 27日(土)午前10時30分～乳幼児向け、午後2時～小学生向け

対 乳幼児
会・間 情報館 (☎750-5100)

【おはなし「たまたまこ」】

日 11日(木)午前10時～11時

対 乳幼児とその保護者
会・間 情報館 (☎750-5100)

【アドベンチャースクール】

日 6日(土)「チャレンジ登山～坂戸山～」

間 中央公民館 (☎757-5011)

【ボーイスカウト】

日 8日(祝)「米山登山」

対 小学1～5年生
※1・2年生は親子で参加

間 根津 (☎757-5077)

【託児付きエアロビクスサークル】

日 4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)午前10時15分～11時30分

会 中央公民館※18日・25日はサンクロス十日町

間 関口 (☎090-1656-0200)

6月～9月分の児童手当を振り込みます



振込日は10月10日(水)です。
● 手当の月額 3歳未満1万5,000円、3歳以上小学校修了前1万円(第3子以降は1万5,000円)、中学修了前1万円、所得制限を超える場合は1人あたり一律5,000円。
間 子育て支援課 子育て支援係 (☎757-3719)

肝臓病教室 「ウイルス性肝炎について」

日 10月20日(土)午後1時30分～3時30分
会 十日町病院講堂
¥ 無料
内 「病気と治療について」「食事などの生活の注意点について」「医療費助成制度について」
間 十日町保健所地域保健課 (☎757-2401)

むし歯のないよい歯の子 ※保護者の承諾を得て掲載しています

8月の3歳児健診を受けた子32人					
よい歯の子	住所	保護者	よい歯の子	住所	保護者
村山 柚寧	(本町5)	明	宮澤 葵	(千手栄町)	直樹
保坂 七奈美	(高田町3西)	大介	野上 ほのか	(朝日町)	義人
丸山 創柳	(田中町西)	孝幸	上村 衣織里	(下平新田)	直樹
五十嵐 小雪	(田中町本通り)	剛史	滋野 里桜	(野口)	貴章
庭野 晴大	(新座3)	賢和	清瀧 暖人	(東田尻)	洋一
高橋 真虎	(四田町4)	学	山田 眞白	(宮中)	武彦
尾身 煌月	(妻有町東1)	龍司	小野塚 月咲	(松之山)	夏織
杉木 瑛太	(錦町1)	勝秀			
小林 悟士	(原)	弘一			
村山 颯太郎	(水口)	克也			
山田 優奈	(水口)	賢司			
小野塚 空奈	(土市1)	雅人			
丸山 慧悟	(珠川)	正和			



離乳食教室

【離乳のはじめてコース】
日 10月5日(金)
対 3か月～5か月児
【ステップアップコース】
日 10月19日(金)
対 7か月～9か月児
● 受付 午前9時45分～10時
※ 直接会場へおいでください
間 十日町保健センター(市役所隣)

聞かせ屋。けいたろう。絵本ライブ

持 母子健康手帳・筆記用具
間 健康支援課 母子保健係 (☎757-9759)
対 幼児・小学校低学年の子ど

10月の乳幼児相談

期日	会場
3日(水)	千手中央コミュニティセンター 受付時間：午前9時15分～11時45分
9日(火)	中里 子育て支援センター「きらりん」 受付時間：午前10時～11時
11日(木)	十日町 子育て支援センター「くるる」 受付時間：午前10時～11時30分 松之山 子育て支援センター「にこにこ」 受付時間：午前9時～11時
19日(金)	十日町保健センター 受付時間：午前10時～11時30分
22日(月)	松代 子育て支援センター「すくすく」 受付時間：午前9時～11時30分

〔育児相談〕
間 子育て支援課 保育園係 ☎757-9169

23日(火)	十日町 子育て支援センター「くるる」 午前10時～正午・午後1時30分～3時
--------	---

※家庭相談員による相談のための身体計測は行いません

10月の乳幼児健診

◎会場…十日町保健センター(市役所隣)
◎持ち物…母子健康手帳、問診票、フッ化物歯面塗布希望確認票(1歳6か月児)、視聴覚アンケート(3歳6か月児)、着替え、おむつなど
◎3歳6か月児健診は事前に検査セットを送ります。届かない人は母子保健係へ連絡してください
◎2歳6か月児の歯科健診は親子健診です。保護者も歯みがきをしてきましょう

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	24日(水)	午後1時～1時30分	24年6月生まれの乳児
10か月児身体測定	25日(木)	午前9時～9時30分	23年12月生まれの乳児
1歳6か月児健診	17日(水)	午後1時～1時30分	23年4月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	24日(水)	午前9時～9時30分	22年4月生まれの幼児
3歳6か月児健診	18日(木)	午後1時～1時30分	21年4月生まれの幼児

間 健康支援課 母子保健係 ☎757-9759

スポーツ

第27回中里健康ウォーク 兼第16回ミオンウォーク

日 10月7日(日)午前8時30分～午後1時(予定)※小雨決行(雨天中止の場合は7時に決定。問い合わせください)
● 集合場所 〓 ミオンなかさとコース 〓 13km・ミオンなかさとく桂く荒屋く倉俣大橋くゆくら妻有く駒返く清津大橋く干溝くミオンなかさと

対 小学生以上※小学3年生以下は保護者同伴
¥ 500円※当日受付
申・間 10月1日(月)までに中里公民館 (☎763-2493)・3)・ミオンなかさと (☎763-4811)

気功でリフレッシュ
心身のリフレッシュを図

り、日々の活力にしましょう。
日 10月12日(金)午後6時30分(受付) 〓 8時
会 千手中央コミュニティセンター
¥ 無料
内 気功の実践
持 座布団またはバスタオル
講 藤原大輔さん(鍼灸院「張士堂」)
間 公益社 新潟県看護協会 十日町支部 看護師職能委員会・阿部(中条病院内) ☎757-3018

紅葉の信越トレイル 市民ハイキング

日 10月21日(日)午前7時(出発) ルート 〓 深坂峠く天水山
¥ 3,000円
定 先着20人
申 中央公民館
間 あすなる山の会・渡辺昇 (☎757-5641) ※午後7時以降

くらし相談

9月の納税・納付
9月は固定資産税第3期

情報館 10月のテーマ図書

「花鳥風月」
『星の降る里』『星野道夫と見た風景』など、自然の美しさを感じる本を紹介しします。

「新潟にゆかりのある本」
『樋口可南子のいいものを、すこし。』『この街で』など、新潟に関わりのある人物の本を紹介しします。

「はしるよ！」
『はしる！やきにくん』『海辺の町を走るバス』など、いろいろな「はしる」本を紹介しします。

「世界をめぐる～ヨーロッパ東部・北部編～」
『金のさかな』（ロシア）、『さびしがりやのクニット』（フィンランド）など、ヨーロッパ東部・北部の本を紹介しします。

※テーマは一部変更したり追加したりする場合があります
☎情報館 ☎750-5100

出来るものは、発泡スチロール製の容器のみです。材質を確認し、紙製の場合は、燃やすごみに出してください。

●環境衛生課衛生業務係（☎752-3924）

10月15日（月）～21日（日）
行政相談週間

総務省では、国の行政に関する苦情や意見、要望などを受け付け、公正・中立の立場からその解決や実現のためにあつせんを行う行政相談を行っています。県内では、行政

相談週間を中心として、一日合同行政相談所を開催しますのでご利用ください。

●①10月5日（金）午後1時～4時
●②10月18日（木）午前10時～午後3時
●③10月24日（水）午後1時～4時

①長岡市立劇場（長岡市）
②新潟市東区プラザ（新潟市東区）
③新発田市生涯学習センター（新発田市）

●参加予定機関
新潟県地方公務局、新潟労働局、北陸地方整備局、新潟県、日本年金機構、新潟県弁護士会、

【第一部門】市民向けセミナー
●時間 午後2時～（受付1時30分）
●無料※予約不要
●定先着20人

●内講演「相続手続の進め方、遺言の作成について」講師・新潟県弁護士会所属弁護士ほか

【第二部門】無料面談相談
●時間 午後3時～4時（1コマ30分）
●無料※要事前予約
●定先着4人

●内遺言（遺言書の作成・保管）

新潟県司法書士会、新潟県行政書士会、関東信越税理士会新潟県支部連合会、新潟県土地家屋調査士会、行政相談委員、新潟行政評価事務所（共通）、長岡市（長岡会場のみ）、東京税関、新潟市（新潟会場のみ）、新発田市（新発田会場のみ）
☎新潟行政評価事務所（☎025-2224-3513）

遺言・相続に関するセミナーと無料相談会
日10月17日（水）
会クロスステーン

サタデー市長室 ～まちづくりを話しませんか～

- ◆実施日：11月24日、12月22日、平成25年1月26日、2月23日（10月・3月はありません）
- ◆会場：本庁市長室または応接室
- ◆対象：市内に住所または勤務地・所在地がある10人以内の団体（個人からの申請は受け付けません。「市長への便り」をご利用ください）
- ◆申込み方法：所定の様式に住所、氏名、年齢、電話番号、話したい内容などを明記のうえ、FAX、電子メール、郵送などで事前に申し込んでください。受付は先着順です。（開催日の平日6日前締切り）
- ◆対話時間
①午前9時から②午前10時から（1組50分以内）
- ◆出席者：市長ほか関係職員
- ◆その他：内容は市政に関するものに限ります。要望や市の制度に関するものなど、内容によっては担当課で対応する場合があります。「市長への便り」「ふれあいトーク」もご利用ください。
- ◆申込み・問合せ
企画政策課秘書広報係 ☎757-3112

【市報おわびと訂正】
市報9月10日号13～14ページ、「秋の健康ウォーク」で執行など）、相続に関する法律相談
●予約 ☎025-222-5533
☎新潟県弁護士会（☎025-222-5533）

時間が午前9時～午後11時30分となっていました。正しくは、午前9時～11時30分です。また、問合せの電話番号が☎765-5013となっていました。正しくは☎756-5013でした。おわびして訂正します。

国民健康保険税第6期、後期高齢者医療保険料第6期及び介護保険料第6期の納付月です。期限（10月1日）内に納めましょう。

●中央公民館 毎週（月）
●千手中央コミュニティセンタ― 毎週（火）
●情報館 1日（月）・8日（祝）・9日（火）・15日（月）・22日（月）・29日（月）
●博物館 1日（月）・9日（火）・15日（月）・22日（月）・29日（月）
●松之山郷民俗資料館 毎週（火）
●まつだい郷土資料館 毎週（水）
●市総合体育館 16日（火）
●川西総合体育館 10日（水）・24日（水）
●松代総合体育館 毎週（月）
●ひだまりプール 毎週（火）
●キヨロ口 毎週（火）・11日（木）・12日（金）

●市民生活課市民年金係（☎757-3116）へ予約
【行政相談】
●10月12日（金）
午前10時～正午
●本庁相談室
●10月16日（火）
午前10時～正午
●社協松代支所
●10月17日（水）
午後1時30分～3時
●会 はあとふる川西
●10月20日（土）
午後1時30分～3時30分
●会 中里庁舎
●市民生活課市民年金係（☎757-3116）
【人権相談】
●10月は開催しません
●市民生活課市民年金係（☎757-3116）
【定例年金相談】
●10月11日（木）・25日（木）午前10時～正午、午後1時～3時
●会 クロスステーン
●市民生活課市民年金係（☎757-3748）
●ジヨブカフェ
●10月12日（金）午前10時～午後3時 ※要予約
●会 本町分庁舎

●対おおむね30代半ばまで
●内若者のための仕事相談
●ジヨブカフェながおか（☎0258-386181）
●多重債務相談
解決策があるはず。まずは相談してみませんか。
●日10月10日（水）午後1時30分～4時30分 ※要予約
●会 本庁相談室
●内借金トラブル
●市民消費生活相談窓口（☎757-3740）
【消費生活移動相談室】
消費者トラブルを解決するための、弁護士による無料相談会。秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。
●日10月14日（日）午前9時～正午 ※要予約
●会 本町分庁舎
●市民消費生活相談窓口（☎757-3740）
【消費生活相談電話】
●日 月～金曜日午前9時～午後4時（祝日・年末年始を除く）
●内 買い物や契約で困っている人
●相談 ☎757-3740
【教育相談（青少年）】
●日 月～金曜日午前9時～午後5時（年末年始を除く） ※

●土・日曜日、祝日は要予約
●会・☎教育センター（川西庁舎内）※電話相談（☎756-5010）や訪問も行っていきます
【女性相談専用電話】
●日 月～金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日、年末年始を除く）
●相談 ☎757-3701（企画政策課協働推進係内）
【心配ごと相談】
◇社会福祉協議会本所
●日 毎週（木）午後1時30分～4時
◇社会福祉協議会中里支所
●日 10月19日（金）午後1時30分～4時
●他 川西・松代・松之山は随時受け付けています。
●市民社会福祉協議会（☎750-5010）

●①土地・建物の売買、相続、建物の新築、滅失などの不動産登記問題
●②土地の境界の問題
●③会社の設立などの会社・法人登記
●④結婚、離婚、養子縁組や国籍取得などの戸籍・国籍の問題
●⑤地代、家賃などの供託の問題
●⑥家庭内、親族間、近隣のもめごと、不登校、体罰、不当な差別、虐待などの人権の問題
●⑦金銭の貸借、保証、多重債務
●相談担当者 法務局職員、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士
●市民生活課市民年金係（☎752-2575）

十日町・川西・松代地域の皆さん
紙製のカップ麺容器は燃やすごみへ

紙製のカップ麺容器が増えていることで、白色トレイ・カップ麺の資源ごみ回収品にも紙製のカップ麺容器が多く含まれています。市で資源に

青春



吉田中学校 体育祭

吉田中学校は、文化祭や音楽交歓会のほかにも、生徒会オリエンテーションやニコニコキャンペーンなど、全校でより良い学校にするための活動に取り組んでいます。学校行事で一番のメインとなるのが体育祭。1年生から3年生までが一心同体となり、チームのために全力を尽くします。そして、地域の皆さんにも楽しんでもらい、学校行事の枠を超えて地域行事としての体育祭にすることも意識しながら、生徒自ら企画・運営しています。

佐野裕也体育祭実行委員長——吉田中の生徒は、元気で団結力があります。体育祭は一番大きな行事なので、みんなの力がさらに集まります。一番の見どころは応援合戦です。8月から準備を始め、一生懸命練習しました。体育祭を通じて一人ひとりが強くなり、各軍、さらには学校全体で団結力が強くなればと思います。

初谷淳先生——体育祭での応援のパフォーマンスを作り上げ、毎回の練習を全力で取り組み、最後の最後までより良いものにしようががんばる、向上心が高い生徒たちです。体育祭を通じて、3年生にはリーダーとして、1・2年生もそれぞれの立場で一つのイベントを作り上げるプロセスを学んでほしいです。

国際交流員 ワン・ユウの王ダフル・チャイナ

中国を代表する色「紅」

世界のどの国でも、その国の文化や習慣の中に特別な「色」があります。中国にとっては、「紅」が特別な色となります。中国では、自分の干支と同じ年の年には結婚できない」と言われるほど不吉な年と信じられていました。この災いをはらうことができず、この災いをはらうことができないのが紅です。本命年の人は、除夜になると早々に赤の下着や小物を身につけます。このように紅には、厄払いの効果があるといわれています。

日本では、還暦などのお祝いに赤いちゃんちゃんこを着る習慣があると聞いています。生まれた年の干支に戻ることから「赤ちゃんにかえる」という意味と「赤は魔よけの色」という意味を込めているそうです。生まれ変わった気持ちでますますお元気にという願いを込めた長寿のお祝いは、中国から伝わったとも言われていますが、祝いごとや魔除けに、赤色が



「紅」一面のお正月飾り

問合せ：企画政策課秘書広報係
☎757-3112

つなぐるひろがる

市民活動紹介通信 ⑥ 川西こしひかりブランド づくり協議会

地域の宝物・川西こしひかりを生かし、ひろめたい！

Q、設立の意義を教えてください
川西は、日本一おいしい米の産地ですが、残念ながらそれが生かされていません。低迷する地域経済を良くするために、「川西の米を売り出そう！」と、有志で昨年3月に立ち上げました。

Q、活動内容や課題をお聞かせください

食味主体の米作りとそれをアピールしながらの直販システムの構築が第一の課題であり、目標です。

各生産法人は、地域ごと

活動を紹介したい団体を募集しています。左記まで連絡してください。

市民活動ネットワークひとサポ
☎080-3522-2310

の特色があり、まとまることはなかなか難しいですが、協力しあって川西こしひかりのブランド化を目指したいです。協議会は、そのまとめ役、言ってみれば川西の農業関係の「ひとサポ」のような役割を果たしたいと考えています。

Q、今後の夢はなんですか？
最終的に、一般生産者からも、縁故米用や独自販売用に、協議会で作ったオリジナル米袋を使ってもらうことです。そうすることで、川西全体の農家がつながり、川西こしひかりのブランドができると思います。さらに市内各地区でこのような活動がひろがり、切磋琢磨しながらも連携しあうことが出来るようになれば最高です。

ワン・ユウの王ダフル・チャイナ

使うことは中日共通ですね。

ほかにまだまだあります。日本は祝いどき、「赤飯」を食べる習慣がありますが、中国では、子どもが産まれたら、ゆでた卵の殻を紅色に染めて、親戚や友達に配り、お祝いの意を表します。

中国の結婚式では、新婦が白いウエディングドレスのほかに赤いドレスを着るのが定番。新郎も赤の飾りを身につけます。

お正月の春聯、灯籠、祝儀・お年玉袋、爆竹なども全部、紅。中国で「中国紅」と言われるように、「紅」は一番特別で好まれる色として中国人の生活にとけ込んでいます。

「だいにんがあ」みつけ！

見直そう！ぬか釜

「ぬか釜」と聞くと、「懐かしいなあ」と思う人も多いと思いませんか。ぬか釜とは、もみから玄米を作る「もみすり」でできた「もみ殻」を燃料としてご飯を炊く釜のことです。今では、使ったことがない、食べたことがない人のほうが多くなっているのではないのでしょうか。

昭和20年代後半から昭和30年代にかけて、どの家庭でも子どもは、家族の一員としてぬか釜の担当をしていました。炊きあがる米の量によりぬかを入れ、釜の中央に枯れた杉の葉に火をつけた後は、ご飯が炊きあがり火が消えるまで手を出しません。「初めちよろちよろ中ばっぱ、赤子泣くとも蓋取るな」と言われるように、昔ながらの全自動炊飯器といっても過言ではないでしょう。

ぬか釜から吹きこぼれる重湯と、湯気の香りは何ともいえないものですし、できたお焦げの香ば

しきは格別の味です。そんなぬか釜ご飯を食べる機会はめったになくなりましたが、「森の学校」キヨロ口では、田植えや稲刈りなどの農作業のときに、このぬか釜で炊いたおにぎりを昼飯として提供しています。

ぬか釜は、まきを用意したり、火をくべたりする手間が省ける優れた生活用具でした。もみ殻を使ったご飯炊きは、人間生活と自然との調和を象徴する工口の元祖の一つです。また、ぬか釜には再生可能な循環型社会を形成してきた稲作文化の豊かさを感じます。ぬか釜はこの地域の、後世に引き継ぎたい「だいにんがあ」の一つです。

問合せ：「森の学校」キヨロ口
☎595-8311



連載コーナー

連載コーナー

我が家の

イクメン☆カジダン

わが家の

パパ…金沢直人さん（30歳・姿2）



わが家のパパは家事も分担し協力してくれま。子どもの面倒もよく見てくれて、本気で遊んでくれます。子どもたちはそんなパパが大好きです。（ママより）

わが家の

ジジ…井口勇一さん（62歳・細尾）



孫の世話、母親の介護、そして料理、米作りと家庭菜園もこなすスーパージジです。ジジの作るなす味噌と厚焼卵は絶品。まだまだ現役でがんばってもらいます。（パパより）

昭和の十日町 No.42

～山内写真館の世界～

リヤカーでの稲運び

- 撮影時期：昭和31年9月下旬ころ
- 撮影場所：十日町下島付近

つるべ落としの秋の日、家族総出で刈り取った稲束を集め、稲架場まで運ぶのは子どもの仕事でした。山の田んぼでは上り下りのある坂を、荷縄とセナコウジで背負って運びました。立ち木を使った稲架は10段にもなりました。

●問合せ：博物館 ☎757-5531



連載コーナー

▼9月も終盤だというのに暑い日が続いています。この市報が発行される頃には少しは暑さも落ち着いているのでしょうか。この文章を書いている現在、外は30度を超える真夏日です。県内でも場所によっては猛暑日を観測しているそうです。雨もなかなか降らず畑や田んぼの作物にも影響が出てきています。そんななか、うちの近所でも稲刈りが始まりました。「今年は日照りの影響で出来がイマイチ」なんて声も聞こえてきました。皆さんの周りはいかがでしたか。やはり稲刈りや刈り終わった田んぼを見ていると秋を感じますね。早く気温も秋になってほしいです。



（左）

▼そんな中で強く感じたのは、「越後妻有の一期一会の心が、訪れた人に、また来たい」と思い起こさせて、その想いをつなげ、途絶えさせない魅力がこの越後妻有にある」とこと。これがこの地域の大きな強みだと思っています。



（齋）

あすのたわ

▼大地の芸術祭2012が大成功のうちに閉幕しました。前回を大きく上回る人出があり、あらためてこの越後妻有の今後の可能性を感じる事ができた51日間で、海外からのお客様にも積極的にコミュニケーションを図っていたじいちゃんばあちゃんやお客さんに最高の笑顔と採れたて野菜をふるまっていたと、うちんかあちゃんなど、取材をする中で、普段では目にする事ができない様々なシーンに出会うことができました。

事業所情報 と・お・か・ま・ち はたログ スポット 6

十日町の働く現場を紹介します
■問合せ：産業政策課 ☎757-3139

～地域のみなさんにかわいがられる商品を目指しています～



平成15年、株玉垣製麺所で行っていた餅の製造部門を独立させて創業しました。看板商品である「杵つき手のし餅」は、一臼一臼に気持ちを込め、手作業で作っているため、腰の強さとなめらかさが特徴です。職人による手のし技術は、自慢できる職人技です。

そばやうどんの乾麺にも独自のこだわりで熟成乾燥をしています。乾麺は一般的に売られている麺の約2倍長く、年越し蕎麦の「細く長く達者に暮らせることを願う」という縁起物としても最適です。中里地域が古くは「波多岐荘」と呼ばれていたため、商品名に波多岐を使用しています。

高品質な少量生産で、オンリーワンの商品を目指し、地域の皆さんからかわいがられるような商品を提供していきたいと思ひます。

4月からは新作の焼菓子「和風すいーとばてと」の直売を始めました。クロステンやミオンなかさとなどでも販売しています。



有限会社 なかさと食品

代表者：代表取締役 吉樂 浩
所在地：十日町市上山イ301番地1 ☎763-2339
URL：http://www.nakasatoshokuhin.co.jp/
従業員数：4人
事業内容：食品製造（餅、そば、うどん、赤飯、菓子など）



と・お・か・ま・ち 観光ドット混む情報 .com

第8回なかさと食の文化祭

◆問合せ：十日町市観光協会 ☎757-3345

食の文化祭は100品以上の家庭料理が集まる食の祭典です。料理にまつわる思い出や作り方のコツなどを話し合っ、交流するほか、出品料理の試食はどなたでも参加でき、毎回大変にぎわいます。

- 日時＝10月27日(土) 午前11時～午後1時
- 会場＝中里ショッピングセンターユーモール
- 参加費＝無料（ただし出品料理の試食にはイベント協力金として、500円程度のカンパをお願いしています）
- 内容＝午前11時～ 出品料理の鑑賞、ちまきの結び方・米粉クレープ試食体験
◎午前11時30分～出品料理の試食会
◎午後0時30分～出品者交流試食会
そのほか地元野菜などの販売も行います。
- 問合せ＝食の文化祭実行委員会事務局（中里支所地域振興課内 ☎763-2511）

【記録集のお知らせ】

昨年11月開催の第7回食の文化祭の出品料理が載った「なかさと郷土の味記録集」を1,000円で、事務局にて頒布しています。当日会場でも販売します。



昨年のなかさと食の文化祭の様子

連載コーナー

川西 もみじの木に願いを連れて

9月2日(日)：小白倉

集落の伝統行事で、「奇祭」とされている「もみじ引き祭り」が開催されました。集落の人が総出で樹齢40年以上にもなるもみじの木を引き、無病息災、五穀豊穡などそれぞれの願いを連れながら練り歩きました。



それぞれの願いを連れながら練り歩きました。



十日町

そば打ち、できた！

8月16日(木)：百年の館（川治上町）

新潟県が認定している「十日町なりわいの匠」の中沢喜明さん（妻有工房）からきた・川治中町）によるそば打ち体験教室。参加した5組の親子は、苦労して作ったそばの味に大満足の笑顔でした。
（📷門脇洋子）

松之山 松之山路を駆け抜け、豊かな自然を満喫

9月2日(日)：大蔵寺高原ほか

2回目となる自転車の登坂レース「ヒルクライムチャレンジシリーズ」。松之山温泉スキー場から長野県境の深坂峠まで、全長11.6km、標高差706mの難コースに、8歳から72歳までの177人が出場しました。



代の弓の材料にされたことから『真弓の義』と『古事記伝』（本居宣長）の説だといいますが、親戚の古老は赤い実が揺れて舞う『舞い実』か



マユミの名前の由来は、古来の弓の材料にされたことから『真弓の義』と『古事記伝』（本居宣長）の説だといいますが、親戚の古老は赤い実が揺れて舞う『舞い実』か

らだと教えてくれました。実が小型のコマユミは「シラミコロシ」とも呼ばれ、昔の女性は、この葉と実を煎じたもので髪を洗って毛じらみを除けたといいますが、熟した赤い実は下痢・嘔吐・心臓麻痺を引き起こす有毒なもので、決して口に入れてはいけません。
エゾツリバナは日本海側の多雪地帯に多く見られ、弾けた実の皮に赤い種が吊り下がって風情があるので庭木のにぎわいとなります。
文・イラスト 高橋八十八

十日町市の自然・秋

マユミの仲間たち

我が家では、秋になると庭の石垣の縁や花壇の隅に植えられている庭木が赤い実をつけて美しく彩ります。ニシキギ科の低木であるマユミと、その仲間のコマユミ、エゾツリバナなどです。どれも山に自生しているときには、そんなに派手にならずに控えめですが、採取して庭に植えると勢いを増して、コマユミは密生し、マユミやエゾツリバナは大きく育って実をたくさんつけるので見事です。

中里 貝野小学校リコーダー部25年連続全国大会出場を祝って

9月2日(日)：貝野小学校

貝野小学校リコーダー部は、全国で初めて25年にわたって全国大会に出場したことから、記念コンサートを開催しました。リコーダー部や卒業生などによる伝統の音色に、集まった地元の皆さん約200人が聴き入っていました。



松代

がんばれ、ちびっこ救助隊！

9月16日(日)：市役所松代庁舎駐車場



十日町消防署主催の第23回消防ひろばが開催されました。「ちびっこ救助隊」のコーナーでは、みんなが一生懸命にロープを登り、その眼差しはまるで救助隊員のようなでした。

市内 女子レスリング日本代表4人が堂々の凱旋報告

9月7日(金)～9日(日)：市役所本庁舎前ほか

約700人の市民が集まる中、桜花レスリング道場（塩ノ又）で合宿を行い、ロンドン五輪女子レスリングで金メダルを獲得した小原日登美選手（48キロ級）、吉田沙保里選手（55キロ級）、伊調馨選手（63キロ級）、と、浜口京子選手（72キロ級）が、凱旋報告をしました。初戦で敗退した浜口さんには、子どもたちから手づくりの金メダルが送られました。



女子レスリング選手団と市民の集いでは、金メダリスト3選手や監督らがなごやかな雰囲気の中、オリンピックでの裏話や子どもたちとのトークなどで会場を沸かせました。



吉田選手



伊調選手



小原選手



栄監督





熱中 この時 54 夢中



病院を応援し隊代表の高橋孝男さん（写真後列中）と「病院を応援し隊」で活動する皆さん。医師、看護師などの病院スタッフに感謝の気持ちを表す「ありがとうポスト」を設置したほか、松代病院では、隊員が調理したおかずを病院スタッフにおすそ分けする「おかずの差し入れ」を行いました。今後も活動の輪を広げていきます。



「ありがとうポスト」製作のひとつコマ。ポストは十日町病院、松代病院、上村病院、中条病院、中条第二病院、津南病院の入口などに設置されています。

十日町病院で回収した「ありがとうポスト」の便りに目を通す塚田芳久院長（写真左）と代表の高橋さん。投函された感謝の便りは半年間で50通を超えました。



妻有の里 地域医療・地域ケアを支え隊

住民参加で地域医療をより良くしたい

住民一人ひとりが力を合わせて、十日町市・津南町の地域医療などを守ろうと、有志が集まり結成された「妻有の里 地域医療・地域ケアを支え隊」。「病院を応援し隊」「受診行動を良くし隊」「小児医療を守り隊」「地域ケアを支え隊」の4隊で活動を進めています。

問合せ 事務局（十日町保健所内）
☎ 757-2400

「病院任せにせず、地域医療を守るために自分たちでできることから始めたいとの思いで支え隊を結成しました」と話すのは、4隊のうちのひとつ「病院を応援し隊」代表の高橋孝男さん。高橋さんは県職OBで、病院行政に長く携わってきた経験から、全国で問題になっていく医師不足など、地域医療の現状に警鐘を鳴らします。「例えば十日町病院では、救急医療を一切断らず、少ないスタッフで夜間や休日にも対応しています。そのため医師や看護師などスタッフの労働環境はとても過酷な状況です。この地域の医療を守るために、ただ良い医療を行政や病院に望むだけでなく、みんなで支えていくことが必要だと思えます」と、活動への思いを述べています。

支え隊は4隊ありますが活動開始後間もないため、もつと多くの市民から地域医療を守る活動に参加してほしいと話します。高橋さんは、「病院を応援し隊の隊員は現在32人。4隊でも52人と隊員が少ない状況ですが、支え隊の活動を通じて市民一人ひとりの思いを病院に届け、医師や看護師が勤務したくなるような病院づくりの手助けになればと思います」と話していました。